

LDAP 向けに IAC のログインをカスタマイズする

目次

[概要](#)

[Process Orchestrator の IAC ログインをカスタマイズして下さい](#)

[Process Orchestrator の変更](#)

[Cisco Cloud Portal 統合 API ログオンの変更](#)

[Cisco Cloud Portal 要求 センター API ログオンの変更](#)

[Cloud Portal ユーザ ログインのための動作時ユーザの変更](#)

[エージェントのアップデート](#)

[確認](#)

[関連情報](#)

概要

ある特定の顧客の環境では、団体 LDAPサーバと直接通信する Cisco Intelligent Automation for Cloud (IAC) 必要。LDAPサーバに接続は顧客によってログオン資格情報の異なるセットを入力されます必要とします。

[Process Orchestrator の IAC ログインをカスタマイズして下さい](#)

次のコンフィギュレーションのステップが IAC の「nsapiuser」ログオンをカスタマイズするのに使用されています。完全な実施される変更のために「nsapiuser」ログオンは Cisco Process Orchestrator の 3 人の別々のエリアで変更する必要があります。

[Process Orchestrator の変更](#)

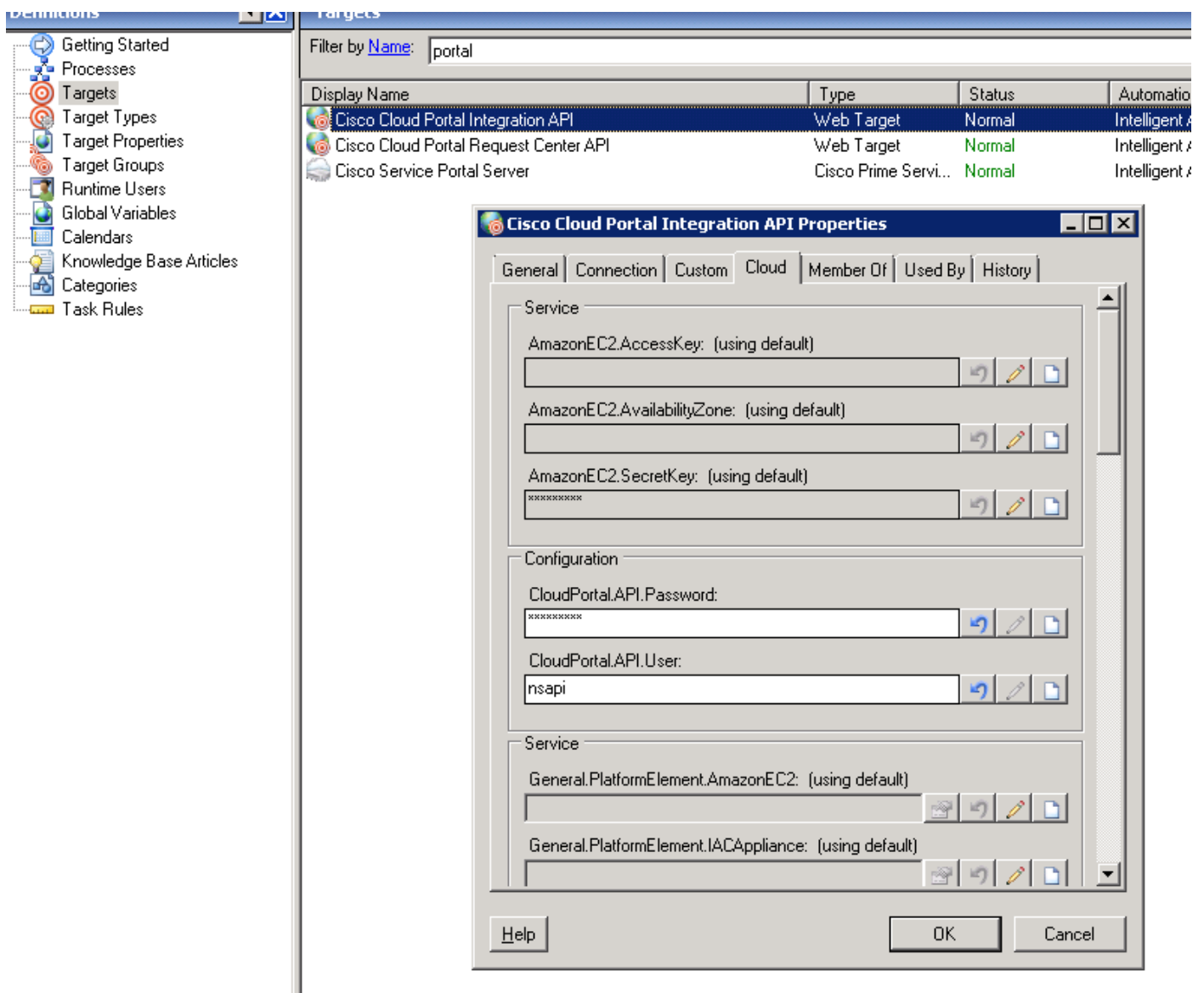
LDAPサーバと通信する IAC のためにログオン設定はこれらのエリアの Cisco Process Orchestrator で変更する必要があります:

[Cisco Cloud Portal 統合 API ログオンの変更](#)

ステップ 1 : Cisco Process Orchestrator を開いて下さい。

ステップ 2 : 定義の下で左側メニューでターゲットを見つけて下さい。

手順 3 : ターゲットで Cloud Portal 統合 API ターゲットを見つけ、項目をダブルクリックして下さい。それは下記に示されているようにダイアログのウィンドウを開きます。



ステップ 4： ダイアログ の ウィンドウでは Cloud タブを選択して下さい。

ステップ 5： Cloud タブの下、CloudPortal.API.User の下のコンフィギュレーションセクションで、: 望ましい「新規 ユーザ」ログインネームに USER フィールドを変更して下さい。

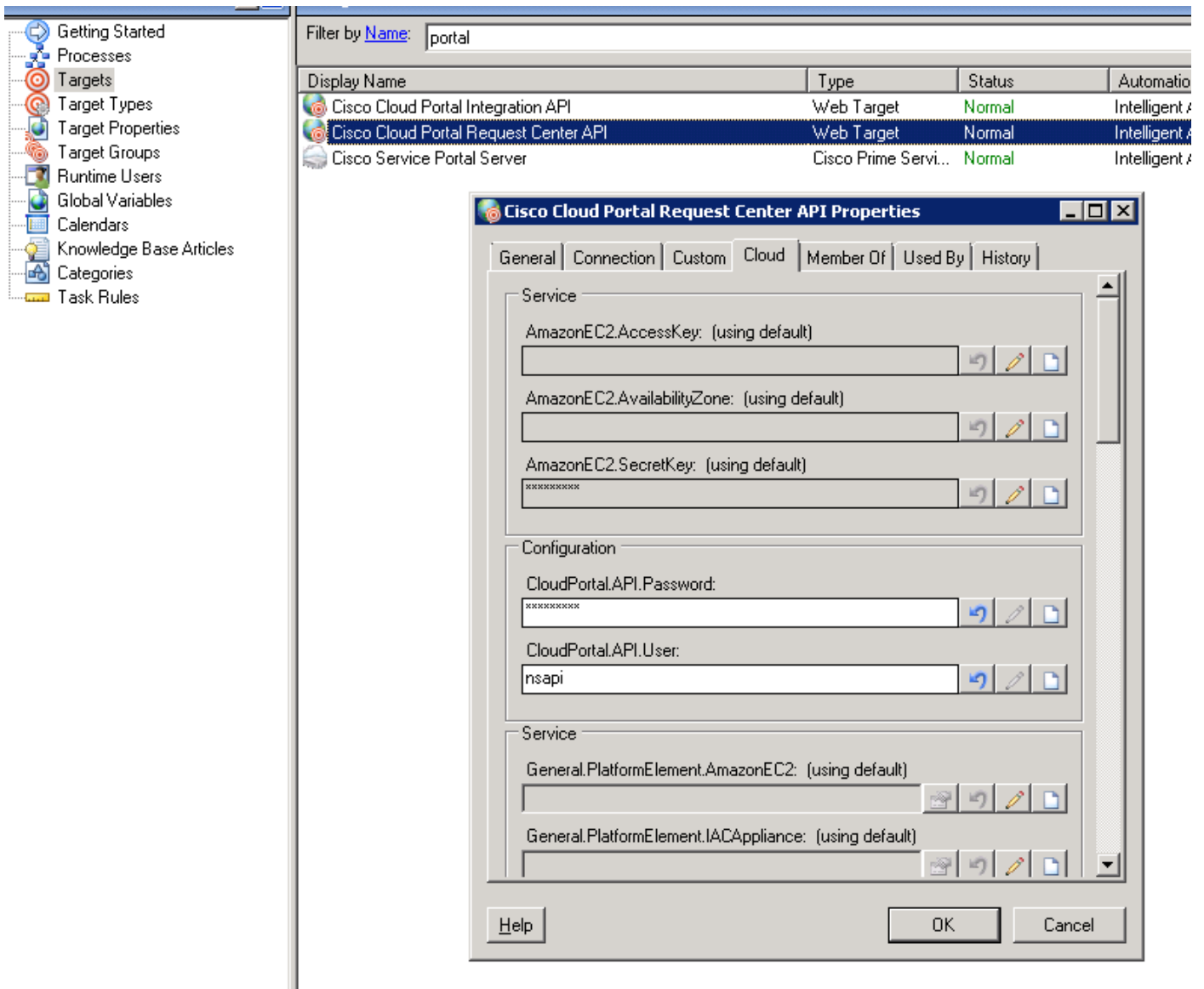
ステップ 6： OK ボタンをクリックします。

Cisco Cloud Portal 要求 センター API ログオンの変更

ステップ 1： Cisco Process Orchestrator を開いて下さい。

ステップ 2： 定義の下で左側 メニューでターゲットを見つけて下さい。

手順 3： ターゲットで Cloud Portal 要求 センター API ターゲットを見つけ、項目をダブルクリックして下さい。それは下記に示されているようにダイアログ の ウィンドウを開きます。



ステップ 4： ダイアログ の ウィンドウでは Cloud タブを選択して下さい。

ステップ 5： Cloud タブの下、CloudPortal.API.User の下のコンフィギュレーションセクションで、: 望ましい「新規 ユーザ」ログインネームに USER フィールドを変更して下さい。

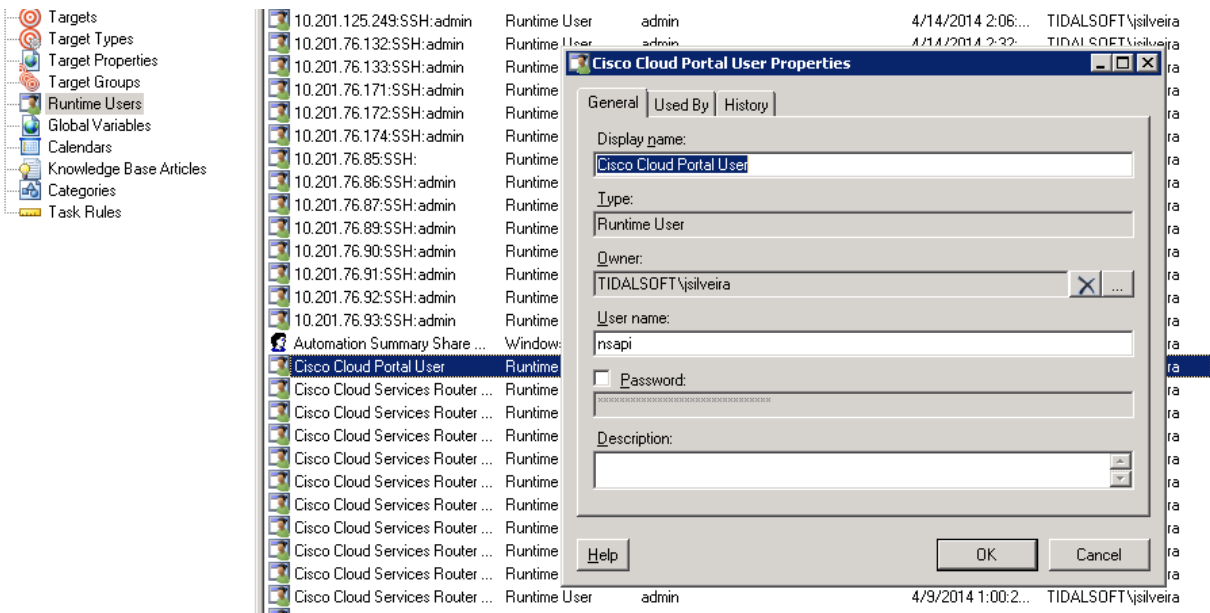
ステップ 6： OK ボタンをクリックします。

Cloud Portal ユーザ ログインのための動作時ユーザの変更

ステップ 1： Cisco Process Orchestrator を開いて下さい。

ステップ 2： 定義の下で左側 メニューで動作時ユーザを見つけて下さい。

手順 3： 動作時ユーザで Cisco Cloud Portal ユーザ ターゲットを見つけ、項目をダブルクリックして下さい。それは下記に示されているようにダイアログ の ウィンドウを開きます。



ステップ 4： ダイアログのウィンドウでは General タブを選択して下さい。

ステップ 5： General タブの下、CloudPortal.API.User の下のコンフィギュレーションセクションで、望ましい「新規 ユーザ」ログインネームに USER フィールドを変更して下さい。

ステップ 6： OK ボタンをクリックします。

上記のステップを完了した後次のステップで described ようにエージェントをアップデートする必要があります。

エージェントのアップデート

ステップ 1： 稼働中 カタログはシステム設定を設定し、選択することを行います。

ステップ 2： 国連は「nsapi」アップデートに一定エージェントのコンフィギュレーション オプションを情報およびヒット送信する選択します。 エージェントは新しい情報が提出されれば更新済です。

手順 3： すべてのエージェントを再起動して下さい。

確認

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

関連情報